

まちづくり懇談会内容

日 時： 令和 6 年 12 月 18 日(水)18:00～19:15

場 所： 雨煙別公民館

出席者： 4 人

1. 開 会

2. 町長挨拶

3. 懇 談

(1) 主要施策の取組状況について 資料①参照

(2) 自由懇談

4. その他

- ・資料②参照 ネイチャーポジティブの実現に向けて
- ・資料③参照 紙の保険証の発行について
- ・資料④参照 緊急告知 FM ラジオについて

5. 閉 会

【自由懇談・そのほかの質疑など】

■DX の取組について

町 民 除雪 DX は具体的にどのようなものなのか。

総務課長 除雪管理システムを導入する。除雪車両にシステムを搭載し、効率的な除雪やオペレーター不足に対応するための技術の承継などに役立てていく。既に導入している企業なども協力いただき知見を集めている

■除雪の出動基準について

町 民 道路の除雪をする、しないの判断をどのようにしているのか。役場前の状況をもとに号令をかけているのか。

町 長 除雪組合でパトロールして、降雪が10センチ以上降っている場合や、予報などで降雪が見込まれる場合に出動している。これまでは一斉に出ていた。ただ、オペレーターの確保の問題、働き方改革の問題もでている。南中北の地区ごとに見て、降雪状況によっては、出動しない地区もある。先日は、南部がほとんど降っていなかったもので、北部と中部が出動したが、朝方に南部で一気に雪が降ってしまい、スクールバスが走られなくなってしまったことがあった。昨年、除雪の在り方検討会議というものを作って、除雪事業者や地域の方にも入っていただいて、いろいろな検討をしてもらった。出動基準を10センチ以上とか、10センチが見込まれる場合、降雪量の累積基準も設けて、まずは出動基準、施工管理基準を徹底することとした。基準を作った昨年は雪が少なく370センチしか降らなかったが、614センチ降った一昨年よりも出動回数は多かった。今年は、中長期的な検討を進めてもらっていて、担い手対策や置き雪対策を講じれないかということで議論している。

■砂利道の不陸作業について

町 民 除雪のオペレーターの確保に苦労していると思うが、グレーダーのオペレーターの確保も苦労しているのか。町内に砂利道が結構あると思うが。

町 長 ベテランのオペレーターが引退したということもあってご迷惑おかけしている。砂利道の不陸整備は高い技術が求められ、オペレーターが経験を積みながら作業を進めている。場所を確認させてもらい来年対応したい。

■緊急告知 FM ラジオの追加購入について

町 民 既に緊急告知 FM ラジオの貸与を受けているが、お金を払ったら購入することはできるのか。自宅の茶の間においてあり、1階にいる親は気づくかもしれないが、2階にいる家族は築くことができないと思う。

総務課長 今のところ各世帯に1台ということで進めており、有償ではしていない。